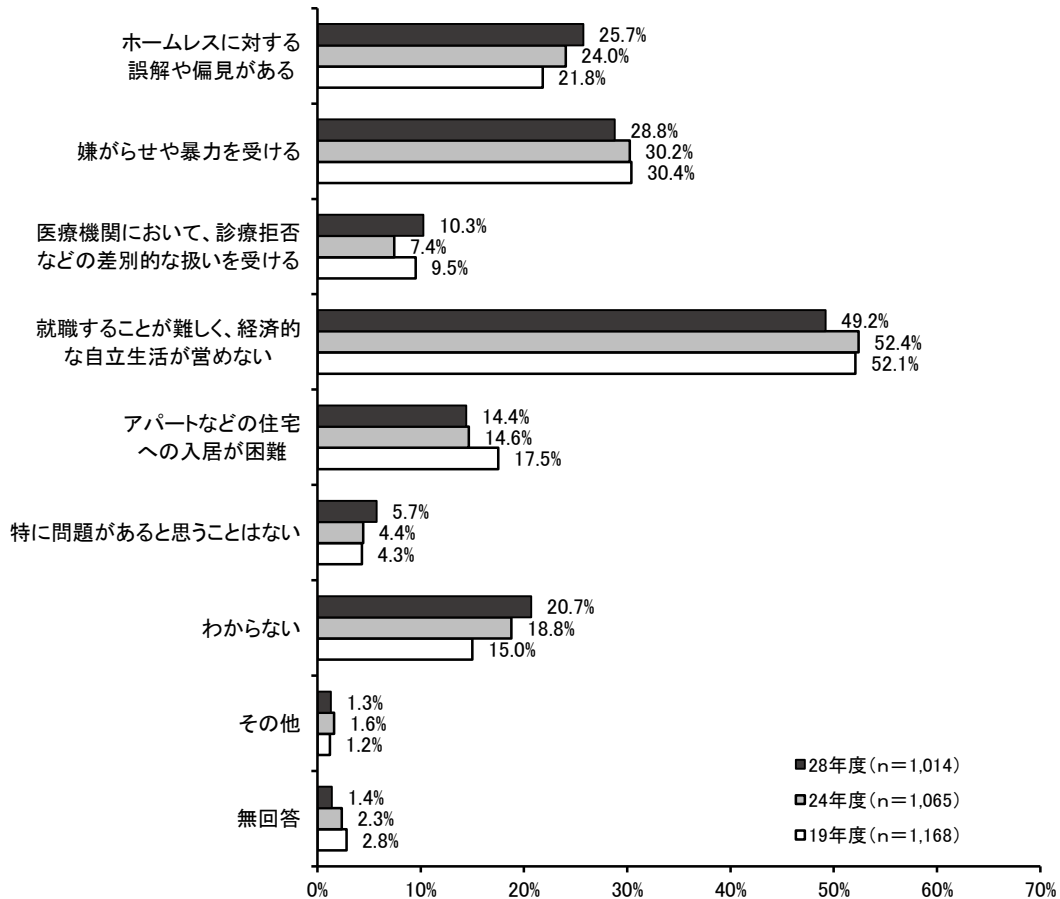


## 3-12 ホームレスの人権について

### (1) ホームレスの人権問題で、特に問題があると思うこと

問31 ホームレスの人権問題について、特に問題があると思うのはどのようなことですか。以下の中から2つまで選んで○をつけてください。



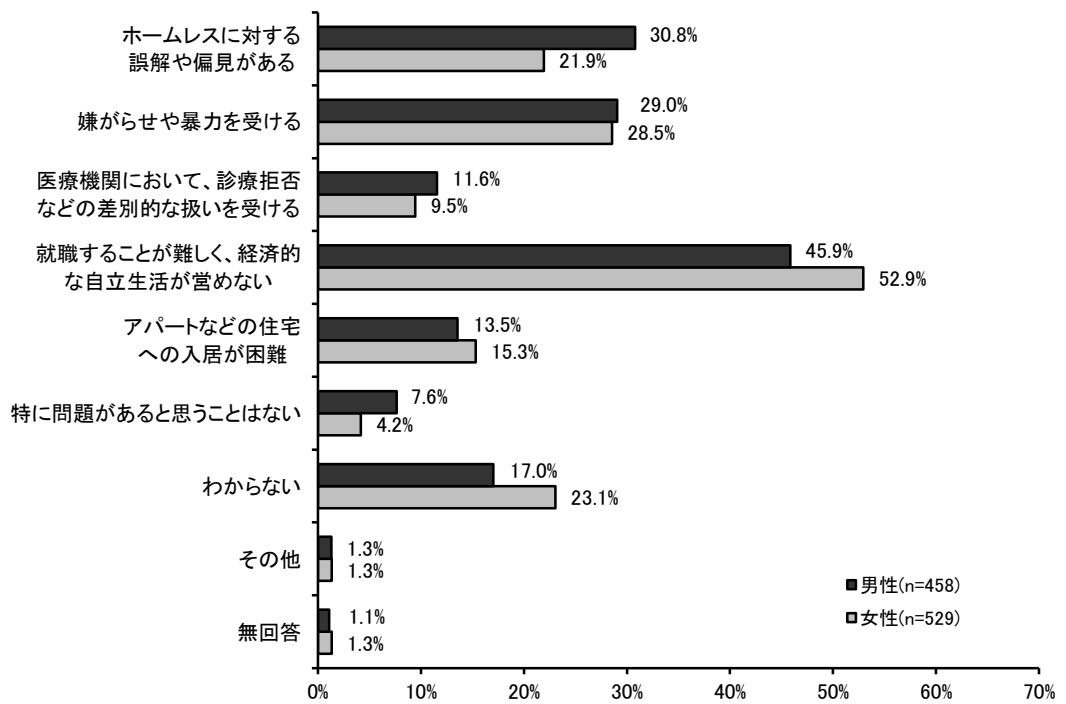
■「就職することが難しく、経済的な自立生活が営めない」が49.2%と最も高く、次いで「嫌がらせや暴力を受ける」が28.8%、「ホームレスに対する誤解や偏見がある」が25.7%の順となっている。

#### 【前回・前々回比較】

■「わからない」は前回より1.9ポイント、前々回より5.7ポイント増加している。

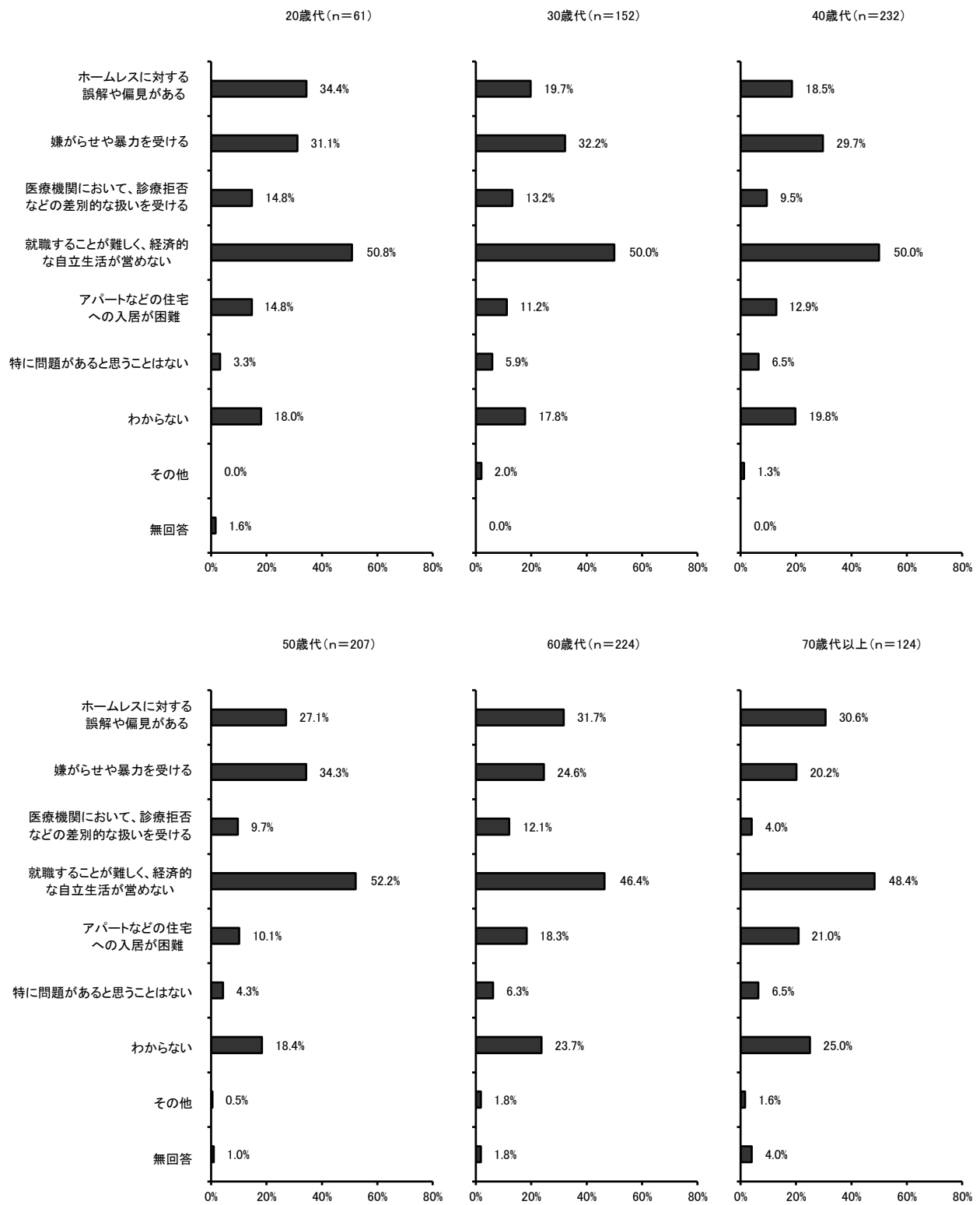
■「アパートなどの住宅への入居が困難」は前々回より3.1ポイント減少している。

男女別



- 「ホームレスに対する誤解や偏見がある」の割合は、女性より男性が 8.9 ポイント、「就職することが難しく、経済的な自立生活が営めない」の割合は、男性より女性が 7.0 ポイント高くなっている。
- 「わからない」は、男性より女性が 6.1 ポイント高くなっている

## 年代別

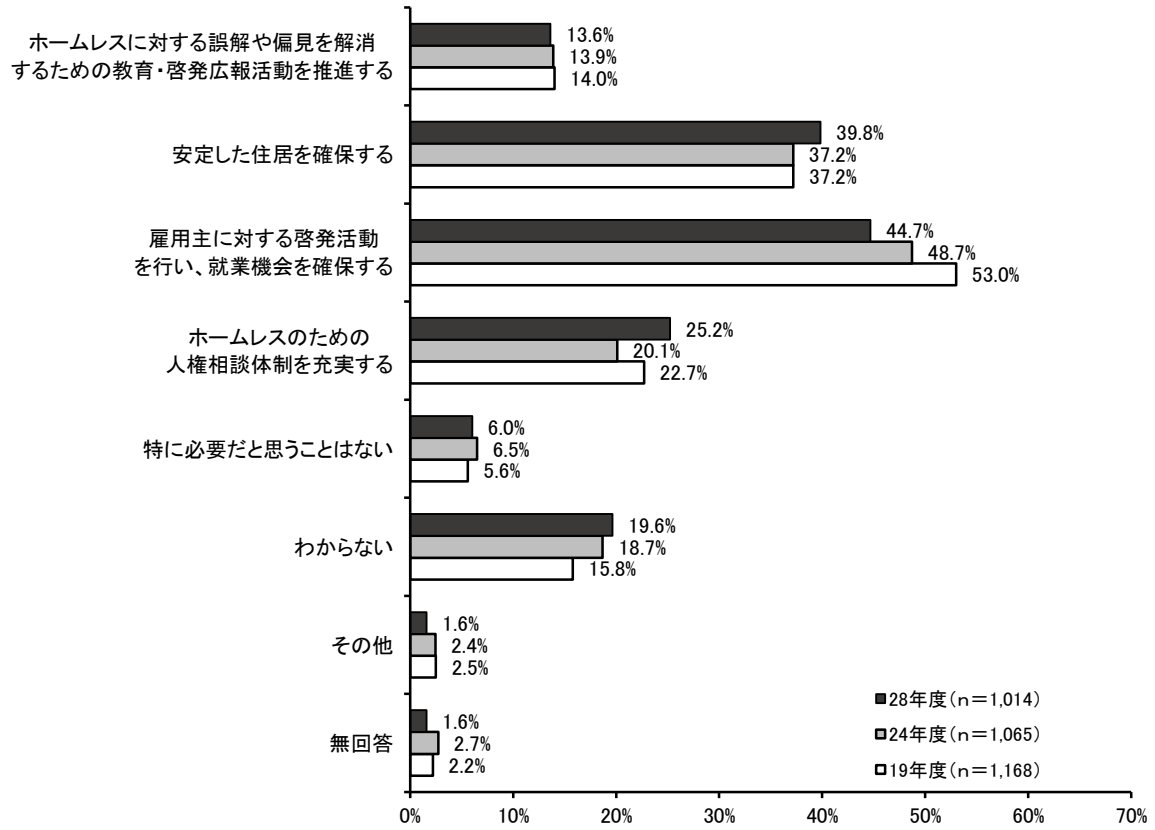


■ 「嫌がらせや暴力を受ける」の割合は、若い年代ほど高くなる傾向がみられる。

■ 「アパートなどの住宅への入居が困難」は70歳代以上が21.0%と、いずれの年代に比べてやや高くなっている。

## (2) ホームレスへの人権問題を解決するために必要なこと

問32 ホームレスへの人権問題を解決するためには、特にどのようなことが必要だと思いますか。以下の中から2つまで選んで○をつけてください。



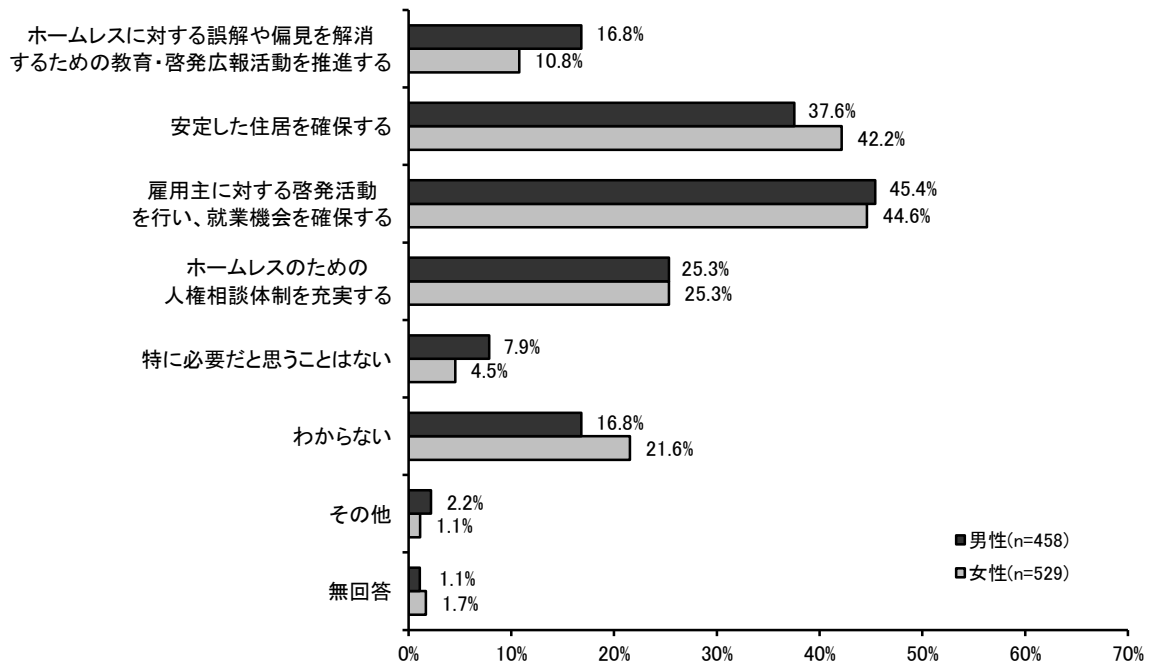
■「雇用主に対する啓発活動を行い、就業機会を確保する」が44.7%と最も高く、次いで「安定した住居を確保する」が39.8%、「ホームレスのための人権相談体制を充実する」が25.2%の順となっている。

### 【前回・前々回比較】

■「ホームレスのための人権相談体制を充実する」は前回より5.1ポイント増加している。

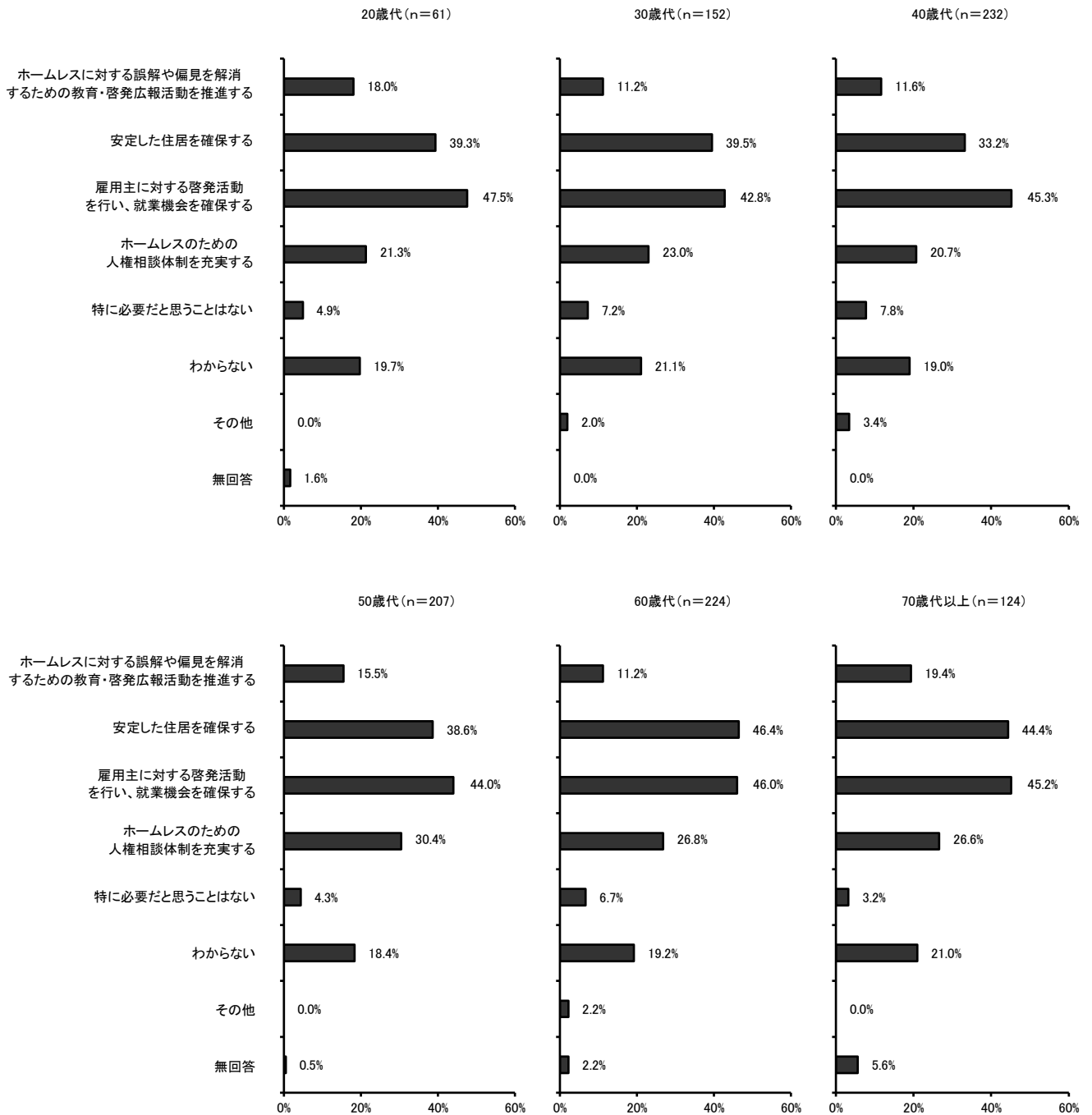
■「雇用主に対する啓発活動を行い、就業機会を確保する」は前回より4.0ポイント、前々回より8.3ポイント減少している。

男女別



- 「ホームレスに対する誤解や偏見を解消するための教育・啓発広報活動を推進する」の割合は男性が、「安定した住居を確保する」「わからない」は女性が高くなっている。
- 「特に必要だと思わない」の割合は、男性がやや高い。

## 年代別



■ 20～50歳代と70歳代以上は「雇用主に対する啓発活動を行い、就業機会を確保する」、60歳代は「安定した住居を確保する」が最も高くなっている。